

土 木 事 業 座 談 會 (其ノ二)

(康德六年七月於中銀俱樂部)

坂田會長 それでは水力電氣の話に就て願ひます。

中島技佐 吉林の工事は目下右岸部の堤體工事と發電所の工事をやつておりました秋には左岸部の締切にかゝります時局の影響を受けまして施工機材の入荷が思ふように行きませず従て工程が幾分遅れておりますが近く「コンベヤー」等も入る手筈でありましてそう致しますると施工準備も完全致しますので全力を擧げて進捗を期する積であります只今の所掘鑿が 65 % 骨材の採集が 20 % 完了しており混凝土は假混合場を用ひて相當打つて居ります。本混合工場は建物が出来まして五十六切練「ミキサー」十臺取付けました九屯の「ジブクレーン」三臺は運轉を開始しており人夫は毎口八千人位働いております。

鏡泊湖の方は東亞土木との間に工事の請負契約が出来最近起工式を擧げまして目下隧道工事に着手の手筈をしております。

電源調査の方は渾江筋で桓仁と其下流五十六軒の回龍山の兩地點松花江筋で大豊滿上流百六十軒の紅石碕子で「ボーリング」をやつて堰堤地點の地質調査をやつておりますそれから渾江、松花江、太子河、濛河、嫩江、牡丹江其他の河筋に於て量に標を建設し流量の觀測をやつております。

それから今申しました桓仁、回龍山及紅石碕

子の三地點に就きましては發電計畫が近く完了致しまするので出来次第話を進める手筈になつており濛河に就きましては北支の臨時政府建設總署の方と連絡をとりまして先月發電調査をやりました其結果も間もなく出来る豫定であります。

それから今坂田さんが御話になりました吉林の計畫は出力は六十萬キロになつて居ります。水量は利用出来るものが年平均にして毎秒五百立方メートルであり、有效落差は六十七米内外でありまして、貯水池は容積が百十億立方メートルで長さが百七十軒滿水面積が五百四十五平方キロであります。それから發電機は差當り六萬キイ八臺四十八萬キロを据附ける手筈をして居ります、工費は大凡一億圓を要する見込でありまして、康德八年本工事完成の豫定になつております。それから鏡泊湖はこれは出力が三萬六十キロでありまして、有效落差が五十米内外で水量は年平均にして毎秒五十五立方メートルであります、貯水池である鏡泊湖は滿水面積が九十六平方キロ貯水量が六億六千萬方メートルであります、發電機は一萬八千キロを二臺据附ける手筈をしております、それから工費は一千四百萬圓見當でありまして、竣工は康德八年秋の豫定になつて居ります。

照井科長 あの吉林ダムの放水量を見ました吉林の下流の河幅に關係して來ると思ひます

か。

中島技佐 三千と考へております。

照井科長 三千ならばいいのですが、七千と云ひ五千と云ひ決らないやうですから。

中島技佐 幾年目に一回と云ふか極めて稀には七千位流すこともあると考へております。

照井科長 七千だと洪水の関係が困ると思ひます、一萬ないと三千より少い譯ですね。

中島技佐 上流紅石碓子の第二發電計畫が、實現しますと洪水量は相當減る見込であります、今此處で確かな數字を申上るなどは困難であります。

坂田會長 何か他に質問はありませんか。

永田技正 七千と云ふと一年ずつと出すのですか。

中島技佐 稀有の大洪水時のことであります

永田技正 發電水量一平生放流されるのはどの位ですか。

中島技佐 年平均五百です。

永田技正 平均五百と云ふと、六十萬キロの最大出力だとどの位です。

中島技佐 最大は千位になります。

重任處長 私の方は彼處で滿洲電化に就て考へてゐるのですが最小を訊きたいのですがどうですか。

照井科長 三百はどんなことがあつても下らない。

重任處長 工事の完成期康徳八年末には直ぐ出ると見ていいのですか。

中島技佐 康徳八年秋に締切る豫定でありまして發電開始は翌年の春になります。

重任處長 締切つた時に餘程高い所に止つてゐると云ふ狀況なんですね。

中島技佐 締切が高まるにつれて貯水位が上がります。

米田科長 初めは少し宛でだんだん發電してゆくのですか。

牧 科長 満水する時は何時ですか。

中島技佐 翌年の洪水後と考へております。

牧 科長 滿洲の將來の人口とか産業計畫を考へてどれ位の電力があればいいか見透しは付きませんか。

中島技佐 差當り二百萬キロ位は入るかと思ひますか。

牧 科長 現在施工されて居りますものだけでは足りないのですか。

中島技佐 まだ足りないと思ひます。

坂田會長 産業五ヶ年計畫では約二百萬キロになつてゐる、又恐らく滿洲國將來に於いて要るのは日本でつかつてゐる以上に要る、今の計畫よりもどんどん進めなければならぬと思ひます。僕はそんな風に聞いてゐます、將來滿洲國としては二、三十年先に一千万キロ位火力水力合せて。

照井科長 豫備も混淆すると電力はどれ位です二ヶ所で。

中島技佐 六十萬キロの豫定であります、桓仁で二十萬下流の回龍山で四十萬です。

町田司長 濛河はどれ位ですか。

中島技佐 四十萬キロ位と思ひます。もしましたら調査の結果が纏まりますので確かなことが判ります。

坂田會長 では鐵道の方を一つ願ひます。

小森科長 鐵道自動車に就て御話します、只今國鐵の現況は總延長八千三百四十二キロですこれは六月の數字であつて本月になつて一萬キ

口に達してゐる譯でありますさうして従來の社線は一千百二十九キロあります、私鐵の方が百七十キロで合計九千六百四十一キロと云ふことになつてゐます、これに對する將來の擴充計畫としては國鐵三千八百九十二キロ、これが建設は前からの協定に依りまして、滿鐵に委託することになつてゐます、この建設費は車輛を含んで一キロ大體平均して二十四萬圓として約五億四千四八十八圓、これが昭和十八年に完了の豫定になつて居ります、私鐵の方は三百六十七キロこれが建設費は車輛を含み一キロ約十二萬圓これに要する資金が四百萬圓で昭和十六年度末には約七百キロ位になる豫定であります、御承知のやうに國鐵の建設に就てはその資金は若干となつて居りますが、現在のものは、凡そ九億四千三百萬圓程になつて居ります、この鐵道政策としては、大同元年に鐵道法と云ふものが出来まして地方鐵道及び一般の用に供しない鐵道を除いた鐵道と云ふものは全部國營でやると云ふ方針が確立して居りまして、その他の鐵道地方的のものは地方鐵道法に依つてやる、或は一般的でないものは専用鐵道法に依つてやると云ふ風になつてゐるのであります、而して鐵道の助長策に就ては一定の條件の下に或ものに対しては國家に於いて補助すると云ふことにして居ります、その條件の主なるものは、區間が國鐵と同じであること、一米四三五のものであること、その經營主體が法人であると云ふこと、これに依りまして大體どの程度まで助成すると云ふ基準としてゐる、第一期計畫として康徳四年度以降五年間の完成鐵道が約一萬キロの十分ノ一即ち一千キロの私設鐵道を助長して建設せしめると云ふ、目標をもつてゐる譯であります、

この私設鐵道補助額は建設當時また未開業の場合に於てはその當該資本の四分の補助、營業を開業した場合は當該資本の五分を補助すると云ふことになつて居ります、次に自動車の方を申し上げますと只今國營路線はこれも矢張り六月現在の數字であります、路線の延長キロが一萬五千キロ此處に走つてゐる車輛は殆んど全部バスですがこれが一千四百輛民營は路線は延長キロが七千キロ、走つて居ります、車輛が約九百輛合計國營民營總延長キロ二萬二千車輛合計二千三百輛となつて居ります、將來の擴充計畫としては（建設中止）國營としては、全部従來に滿鐵委託經營通りせしむるものであつて、これが事業費は約二千三百萬圓の豫定になつて居ります、民營としては路線の延長キロ六千キロ、車輛七百五十輛を豫想して居ります、その事業費が約三百六十萬圓であります、只今の此邊振興に就て特別あの地帯に對して自動車の裝備計畫と云ふものはありませんが、これは地域的に移動せしめて、その要求に應ずるやうな行き方をして居ります、この自動車事業の方針としては、大體民營を主として國營を従とするもので地帯的に分けて、奉天吉林等は大體治安も維持されてゐるし交通量も相當に上つてゐるので、民營にやらしてゐるが採算もとれつゝある大體やつてゆけると云ふ見當が付きましてこの地帯は民主國従と云ふことにしまして、その他の地帯に於ては、これを民營に委しては國防上その他から完全を期し難いのでこの點に就ては、國營を主として、民營も入り得るものは入れると云ふやうな行き方でして居ります、而してその中央三省に於ては、従來小さい會社が分立して居たので、この儘では一旦有事の際に役立つ

とが出来得るので、これを統合しまして、大體の見當としまして、一省一會社主義と云ふ目標を立てまして、今日までこれが實現をやつて知つたがその方針通り近く完成する豫定であります、今の國主民従と云ふこともよく考へて見ると、實に大難把なものでありますから尙細くゆくならば再検討の要がある、一應國主民従とか或は民主國従とかに整理したが更に進んで第二期的の統制乃至整理を行ふべく検討し考究してゐるやふな次第であります、簡單であります。

米田科長 一キロ十四萬圓に車輛を含んでゐるとすると、停車場はどうですか。

小森科長 含んで居ります。

米田科長 一切の通路設備その他も含んでゐますか、さうすると全部單線ですね、複線ぢやないのですね。

小森科長 單線です。

米田科長 さう云ふものを引いて路警とレールだけは幾何ですか。

小森科長 大體十萬位内外です。

米田科長 内地の鐵道もそれ位ですか。

坂田會長 一番安い所で三萬圓です、高い所で十二、三萬圓、つまり平坦な所は安く三萬圓位です、それから滿鐵が非常に急速に鐵道を普及された功績に對しては非常に敬意を表するものですが、二三日前東滿方面に大分洪水が出たやうですがそれに対して被害はありませんか道路の方では大分被害はあつたやうですが。

小森科長 まだ具體的には何にも聞いてゐません。

米田會長 水害対策は非常に苦心を要すると思ひますが。

小森科長 今自動車に就ては、鐵道としても一時は軍事關係許りで殆んど營業的には成立たないもののやうにされて居つたのですが、それがこの頃になると、さう云ふ國防のみを考へたうな路線がだんだん滿洲國が開發された爲、營業線として成立ちつゝある、従つて國營の自動車線も決して悲觀する必要はないと云ふ曙光を認めてゐます。

寺師科長 鐵道がだんだん延びでゆくと車輛が間に合はないでせうね。

小森科長 今のところでは複線にならなくとも車輛があれば輸送が出来るのですが大體考へてゐるところは、現在の一割乃至二割程度の輸送力の増加をを計案して、本年度一杯位に實現する積りです、さうすると大體全部で六千屯の輸送に間に合ふと云ふ見透しです。

照井科長 鐵道が河川の爲に被害を受ける一年の額は判つてゐませんか。

小森科長 一寸判つていません。

照井科長 相當量に上ると思ひます。

町田司長 滿洲に於けるバス自動車の方のガソリンはどうですか別に制限を受けてないのですか。

小森科長 ガソリン買入れは第四課の方で盡力されて民營國營共に兵事部の方を通じて特別に考慮を拂つてやつて呉れます。

町田司長 内地の方程制限はないのですね。

小森科長 軍の援助で内地程困つてゐません。

坂田會長 自動車は有事の際に補充と云ふことを考へてゐると思ひます、内地の方では無茶苦茶に制限されてあつち、こつちで賣つて終ふ向ふでは補充なんて考へない、こつちだけ補充

と云ふことを考へてゐるのです、滿洲と内地とは違ふうになつてゐます。

小森科長 部分品等も大分こつちへ入るやうになつてゐます。

坂田會長 それでいいのです、内地でやれないものを總べてこつちへ持つて來ることになれば。

米田科長 擴充計畫で北邊振興は確か六億になつてゐます新聞では、これとどう云ふ關係になつてゐますか。

小森科長 そんなにはないのです、六億は少し大きいやうですね。

坂田會長 それでは武藤さんから國都建設事業に就て御伺ひしたい。

武藤副局長 國都建設事業最近の狀況を極く簡単に申し上げます、國都建設事業も本年で第二年を迎へたが、第一期五年計畫が一昨年末で約三千四百萬圓の經費を投じまして、一應は終了を見たが、昨年から第二期建設に入つたのであります、初め第二期建設は比較的消極的方法でいいだらうと云ふので第二期三ヶ年計畫は六百萬圓餘の豫算でやると云ふ計畫を樹てたのですが昨年以來の狀勢が非常に躍進を遂げて居りまして、當然さう云ふやうな豫算ではこの躍進に應ずることが出來ないやうな状態になりましたので豫算を擴大しまして大體その倍額の建設をやることになりましたが國都建設事業は自給自足の國の特別會計でありまして日本に於ける土地會社と同じやうなことをやつて居ります、昨年以來一時悲觀して居りました、工場建設も相當に纏つて今年度は工場の建築を考へて居ります、斯う云ふやうな状態に至りましたので初め計畫しました市街地の計畫區域百平方キロの面

積をこれを擴大しなければならぬやうな状態になりまして、環狀線が御座いますが、この環狀線の近くまで市街地の建設地を擴張する計畫に変更する豫定となりました、土地の收入が建設事業費になります土地収入の如きは昨年度に於ては豫算収入の約二倍に達して居ります、又本年度も大體二倍見當の收入がある見込みであります、それから施設に對する新しい計畫としては、道路計畫としてはパークウェイ、を大いに造らうと云ふので六十米、乃至八十米の公園道路を計畫して本年度準備をやつて居ります。それから國都の下水汚水が出て相當伊通川に汚ない水が出てゐるので汚水處理所を造らなければならぬことになり明年度建設をやることになつてゐます、一般公園の施設に就ては特に都市綠化と云ふ立場から力を注ぎまして、南湖を中心にした大きな公園の計畫をやつて居ります、南湖公園は日本坪で百萬坪近い公園でこの南湖に對應しまして、競馬場の西の方の谷を堰き止めて南湖の七、八割の湖を造る計畫になつて居ります、恐らく西湖と云ふ名前が出來ると思ひます、動物園の計畫はこれは市と共同事業でやつてゐるのですが東洋一の動物園を造るべく昨年度から着工して居りますが、來年度から三ヶ年八十萬圓でやることになつてゐます、南湖の國立綜合運動場は今までの施設がホンの假施設でありまして如何にも貧弱ですからこれも本格的の施設に入らうと思ひます、本年度から着工して九月一日の日滿間の競技大會に間に合せるべくトラック、フィールドを今までより、立派に造りつゝあります尙最近の仕事としては交通問題の解決の爲地下鐵をやらうと云ふので企劃委員會を設立しやうとして居ります、それか

ら今年度の住宅地の一つの特長としては緑園住宅を計畫して居ります。これは競馬場の西の方でありまして、建坪に比較して比較的大きな敷地をとりまして約三百戸許りを建てる計畫になつてゐます、住宅難緩和の點もありますが、又一面市民の保健上緑園住宅を建設する計畫になつて居ります。

寺師科長 下水汚水處理はどう云ふ方面に流すのですか。

武藤副局長 伊通川の支流に流れてゐます。

照井科長 伊通川の支流の畑の作物が非常にいと云ふのはそんな関係があると思ひますがさうとすればそんな處分はしない方がいとと思ひます。

武藤副局長 汚水が吉林の方の上流になつてゐるのでその川の水が利用される關係上汚水處理はどうしてもしなければならぬと思ひます。

寺師科長 電車の計畫は全然ないのですか。

武藤副局長 全然ありませんが、郊外の方には計畫を立てやうと思つて居ります。

浮州教授 市の収入が豫定の倍位あると云ふことですが事業費の關係はどうですか。

武藤副局長 事業は追加豫算年度豫算を殖やしてやつて居ります。

永田技正 収入豫算はどの位です。

武藤副局長 大體二百萬圓程度でその倍額位です。

前田技師 緑園計畫は非常に結構ですが交通はどうですか。

武藤副局長 勿論専用バスがあつて學校も分敷場を設け治療所消費組合派出所等を考へてゐます。

照井科長 パークウェイは何處をやるのですか。

武藤副局長 今年に至聖大路をやります。

坂田會長 新京の街は非常に綺麗になつて最近は並木も多くなつていゝが馬車が汚ない、あれは何とかならないのですか。

武藤副局長 あれも非常に便利ですから廢止する事も出来ません、それで馬車の通る路線を限定して裏通りを通じて表通りを通さないと云ふことが考へられてゐます。

半田科長 北京は洋車だけで街が綺麗ですがね。

重任工務處長 この間の交通座談會で五六人乗の馬車を作つて、綺麗にしたらいと云ふ話が出ました。

前田技師 大連邊りに比べると非常に汚ないですね。

武藤副局長 新京の街は坂が多いから馬車を洋車に代へることは出来ないとと思ひますね。

坂田會長 さうですね、馬車を綺麗にする必要があると思ひます、それでは水道事業に就て御願ひ致します。

重任工務處長 水道事業現況を御話する前に極く簡単に、三十年間に滿洲でどんな風に水が變化したかと云ふことを御話します、米國の學者が物好きに計算したところに依ると、世界の地下水の總量と云ふものは約厚さ九十米で地球の全面をカバーすると云つて居ります、地下水の分布は不均衡であつて滿洲ではその量が少い、殊に降雨量が少い、河川の水が少い、ですから水道の水源等に可成り苦心して來てゐる譯です、滿洲で一番初めに水を取つて居つたのは滿洲の土民であつて、それは原始的の方法で附近の水溜り或は川で汲んで來るとか極く簡単な井戸を掘つて汲むのですが深さ十四五尺位をや

つてゐる、今でも土民がやつてゐる、それから雨水も大切に使ふ、ロシア人が来てからロシア人が水を取るのに大きさ直徑五米か十米の淺井戸を川の側とか溝の側を掘つてやつた、滿鐵が滿洲の南の方を經營する時ロシア式でやつたがだんだん給水量が殖えたので淺井戸だけでゆかないので種々苦勞した、さうして先で川の水を横斷して横井戸を掘つて水を集めた、或は地下水で使用水がない場合、川の端に堰堤を造つて上の方を掘つて水を取る方法を考へたが結局雨量がないので巧くゆかず深井戸をやることになつたが最初これを掘る機械に今のやうに強力なものがないので、大抵上總掘りと云ふのをやつた、これは直徑口、五寸深さ百米位のもので、この方法は非常に簡單で馬車で持つてゆけるやうなものでやれる。これなら土民が直ぐ掘れると滿人の井戸屋が云つたが田舎の井戸が掘れるやうになつた、この上總掘りは大變調法かられて印度邊りからも日本に行つて研究しにくると云ふ風で將來滿洲の田舎でも上總掘りが盛んになると思ひます、次に綱掘りは綱の先に錘を附けて或はロータリとかブラオンシステムとか種々強力な方法で深井戸を掘る方法が考へられたが滿洲事變直前まではまだ、大きな深井戸はなかつた、私の記憶では大正十三年に長春驛で千二百尺の井戸を掘つたが水が出なかつた、それから昭和六年に公主嶺で今の綱掘り式で掘つたのが先づ初めて大體滿洲事變前はそんな方法です、滿洲事變前には水を取るのに苦勞した昭和製鋼所で水源を探したが、あの附近の川から取れば譯がなかつたが取れない事情があつた、外の水を取らなければならぬ、それで種々探し畑の中から五萬キロの水を取つた。滿

鐵の道路課長の加藤已之吉氏が行つて命懸けでやつた。私も行つた、そんな所で水が出るかと冷かされたが掘つて見たところ五萬噸の水が出てみんなに喜ばれた、今加藤已之吉さんの銅像がそこへ出來てゐる、長春で水を取るのには苦心した、張作霖がゐる時には警戒が嚴重であつたので種々な方法でやつたが附屬地の境界の附近に井戸を掘つて水脈を探り外へ穴を掘つて向ふの水脈を引張り込んで來ると云ふ方法を執つた、それから東蒙古の方の給水をやつたがあの邊は水と砂が一處になつて流れるので水だけを引張るのは困難です、地面に近い所の水量も少く汚ない、百五十尺掘れば鐵道給水に對して地上に水が取れると云ふことが判つた。滿洲建國直前頃には、水量で云ふと鞍山の昭和製鋼所で一日に五萬噸が一番多い、長春が一日三千噸位のものであつた、ところが滿洲建國になつてから一躍一般に使ふ水量が多くなつて來た産業五ヶ年計畫に伴ふ特殊の工業に對する給水がある、これは量に於ても質に於ても非常に從來と異つて來た製鐵所であるとか或は油化工業電化工業、現在一番大きい吉林の方の計畫である、滿洲電化工業の如き一日に三十萬噸の水が必要になつてゐる、人口で云ふと百萬人乃至百五十萬人に對する給水量ですこれを至急やらなければならぬと云ふことになつてゐる、たゞ水量で多く要るやうになつた許りでなく水質に於ても工業に依つては非常に八釜しく鐵等は硬度が百分の二十五でいゝが純金は〇一でなければならぬ、松花江の水は硬度三、五であるから電化工業に對しては〇、二までに下げなければならぬ、鐵を除いた他の工業は硬度で下げる設備が必要でこれが爲に隨分費用がかかる。今後滿

洲に於ける水量の問題に對しては今のやうな淺井戸、を掘り深井戸は直徑三十センチ内外でゆくと云ふことだけでは到底滿洲で何萬と云ふ水は取れない、そこでダムを造つて大きな貯水池に豪雨を溜めることがいゝんぢやないか、私は淨月潭で經驗したが、滿洲の粘土と云ふものは粘質が良くないと思つたが淨月潭の貯水池をやる時詳細に分析すると東京邊りの堰堤に使つてゐる粘土の成分よりかゝい、この粘土なれば滿洲の到る所にある、これを使つて丘陵ダムを造つてサツサ逃げる豪雨を使つてやると云ふことをしたらいいと思つてゐる、尙今後特殊の工業が起ると水質の問題が八釜しくなる、硬度を〇、一に下げると云ふことは可成り難しい、これをどうするかが研究問題であります、全般的问题はこれだけです、新京の事を申上げると現在は新京では滿鐵の附屬地は淺井戸で水を取つてゐるが新市街は深井戸の井を、地下六十米乃至百米の範圍ですが、淨月潭の水はこれが主であります、今給水能力ははつきり判りませんが二萬五千乃至三萬噸位です、新京に於ける新市街の一人當りの使用水量は非常に多く二百三十リットル、乃至二百五十リットル位になつてゐる、この數字は日本の六大都市より多い、結局新京は日本滿洲を通じて一番使用水量が多い、現在残つてゐる水源のキャバスターも今年來年位は使へるやうにしなければならぬと思つてゐる、二、三萬噸は數年後に使へると思ひますが、その後更に新京が百萬位の人口を擁した場合の水源を今調査して居ります、將來の水源をどうするかと云ふことはまだはつきり申上げかねますが、現在私共の考へてゐるのは石碑嶺方面の山岳地帯に大きな堰堤を築くこと、又

飲馬河から水を取ること、松花江の水を取ることの三方法を考へてゐます、水は人口百萬人に對し凡そ三十萬噸位で金の點を一寸申上げると國都建設費に五ヶ年計畫で水道と道路に八百五十萬圓水を取る爲に二百萬圓で大體百萬人に應ずる爲の水道擴張費は二千萬圓以上の金が必要と思ひます。

照井科長 一人の使用水量二百五十リットルと云ふと一番多いのは水便所ですね。

重任工務處長 水便所もあるのですか一帶に新京の新市街の方は文化的生活をしてゐる爲水を余計使ひます、風呂に使ふ草花に使ふ等全般的に多いやうです。

照井科長 滿人も入るのですか。

重任處長 新市街だけですこの方は八十リットル位です。

町田司長 三萬噸にかけた金はいくら位です

重任處長 それは約二百萬圓位です。

米田科表 吉林から持つて來ると云ふことが新聞に出てゐますが高さは同じ位ですか。

重任處長 高さは同じですが飲馬河から相當取れるのです、併しダムを造る爲に飲馬河の京吉國道の平坦の所の家は全部駄目になつて終るので、これは大變だと云ふことになつて吉林から取る計畫を立てゝ居ります。

照井科長 結氷期間でも二十萬、三十萬位でいいと思ひますが。

重任工務處長 あるのですが萬全を期する爲やらなければならぬと思つてゐます。

照井科長 吉林から取るのは何處からですか

重任處長 種々の所から取るのですが。

照井科長 ダムから取つたらどうですか。

重任處長 それにはいろんな關係がありまし

て訊いて見なければ判りません。

坂田會長 電氣の出力が少くなるから。

浮州教授 飲馬河からはどの位です。

重任處長 四十萬噸です、これは淨月潭をやつた場合に経験があります。

坂田會長 次に大東港の事業に就て。

牧 科長 土木關係はツブの素人です、大東港も途中からで、その方の權威で直接に關係なさつた直木參議 も御見えになつてゐるのに私から申上げるのは烏滸かましいですが大體のところを極く大雑把に申上げます、大東港の元來の起りは産業五ヶ年計畫に基きまして、完成の時には大體千五百萬噸位の輸出入品の船の出入が出来る、それには現在の港灣施設では足りない、當時港灣の改良が叫ばれて居つたところへ東邊道の鑛産物が發見されて鑛業地帯増設計畫が唱へられ、兩方がマツチして具體的に計畫が進んだ、それが去年の六月頃です、ところが鴨綠江の木材に就て朝鮮との關係もあつて種々朝鮮側と折衝があり又秘密事項もあるやうですが大體滿洲側が新しくやるのは二百萬噸で従來の港の五十萬噸に二百萬噸の増設をすることには決つたのです、大東港の下流の趙氏溝の附近は従來から凍らないと思はれてゐたが、今年の冬直木さんが視察されて大體不凍港と云ふ確證があり、それから急速にやることになつたあの邊は荒原で廣大な所があり、非常に理想的の所であると思ひます、經營費は滿鐵と政府との合作に依ると云ふことになり、種々この問題に就ては折衝があつたのですが、大體政府側は航路、水道、都邑、滿鐵側は築港、鐵道の二つをやることになつて、これを統轄する機關としては大東港建設總處を設けて、その下に政府側は大東港建設局と云ふ官制に依るものを設けて

六月一日から實施されてゐるのであります、體の事業の内容を大雑把に申しますと、入港する船舶は大體省廳に於て四千噸の船が入ると云ふ計畫を立て、築港は商港百萬噸、工業港百萬噸で大體商港と工業港との堺は現在の趙氏溝附近として上流が商業港下流が工業港で都邑計畫は五千平方米約四十萬人を收容する計畫で座います、それから水道の方は毎月二十萬噸鐵道は安東から引込み線で送られる譯であります、それでこの豫定が體第一期と第二期に分けて第一期が四年、後の二期が四年都合八ヶ年完成することになつて居ります、それで第一期は大體五十萬噸の商港を差當り透ると云ふ目論見で進んで居ります、經費は大體を云ふと滿洲國の第一期が五千百七十萬圓合計〇〇〇〇〇〇〇圓四ヶ年で〇〇〇〇〇〇圓滿鐵〇〇〇〇〇圓合計一億一千四百六十萬圓と云ふ大きな數字であります、大體その程度にして落し御質問がありますれば御答へします。

米田科長 大東港は着手して却々人が集まらないので、人で困りますね。

坂田會長 それでは長時間に亘りまして皆さんから有益な話を承りまして本會としてはこれを雑誌に登録しまして、會員に配布致します、定めし會員も満足すると思ひます、只今も御話がありましたが、非常に事業が擴張されて、それに就て人を非常に要求して居ります。現在内地方面にも内務省その他に依頼して募集して居りますが、この點が一つ苦勞の種であります、どうぞ皆さんの御協力に依りまして、これを消化するだけの人材を揃えるやうに致したいと思つて居ります。その點を申上げてこの座談會を閉ぢたいと思ひます。 (終)

118°

120°

122°

124°

遼河水系圖

庫五年度結水觀測箇所

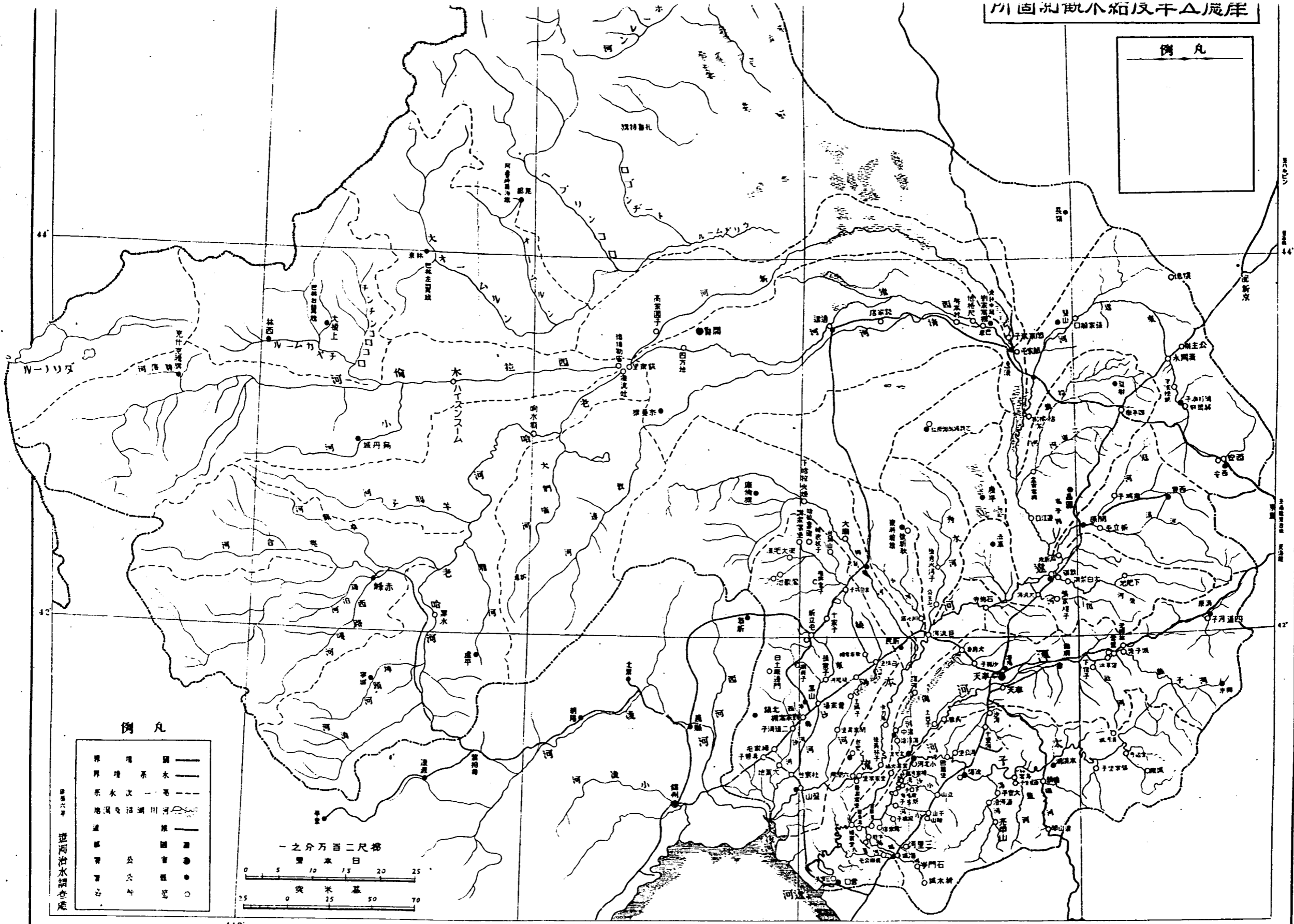
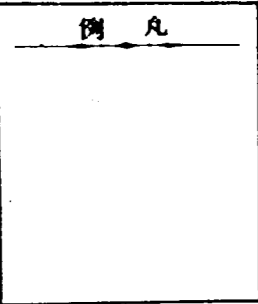
凡例

凡例

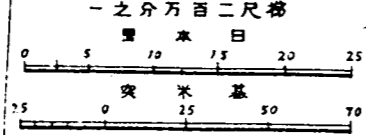
- 庫五年度結水観測箇所
- 観測箇所
- 干支線
- - - 干支線
- 干支線
- 干支線
- 干支線
- 干支線
- 干支線
- 干支線



川图湖小箱及干△履岸



例凡	
界 堤 湖	—
界 堤 水	—
界 堤 文	—
地 湖 文 湖 湖 川 河	—
堤 湖 文 湖 湖 川 河	—
堤 湖 文 湖 湖 川 河	—
堤 湖 文 湖 湖 川 河	—
堤 湖 文 湖 湖 川 河	—
堤 湖 文 湖 湖 川 河	—
堤 湖 文 湖 湖 川 河	—



旱元湖水湖查産

118

120

122

124

三三三三三三三三三三三三三三三三